

光 市 政 策  
工 程 表

平成24年度  
～  
平成28年度



行動！  
継続！  
実現！

平成26年3月  
光 市







# 1 政策工程表の概要

## 1 趣 旨

政策工程表は、「市長公約」及び、総合計画後期基本計画の中で特に優先して取り組む政策として掲げた「7つの未来創造プロジェクト」の具現化に向けた方向性や進捗状況等を明らかにするとともに、評価・検証につなげるために策定するものです。

## 2 役 割

- (1) 市民と協働で目指すまちの姿である「やさしさあふれる『わ』のまち ひかり」の創造のための指針とします。
- (2) 「市長公約」及び「7つの未来創造プロジェクト」を具現化するために必要な施策や事業について、年次的な実施工程、実施状況や実績等を明らかにするとともに、最終的な成果目標を明らかにします。

## 3 主な掲載事項

- (1) 「市長公約」及び「7つの未来創造プロジェクト」の具現化に必要な施策や事業と概要及び担当部局
- (2) 施策や事業の実施スケジュール、進捗状況及び達成状況、市民との協働の実践状況
- (3) 施策や事業の実施に必要な経費

## 4 期 間

平成24年度～平成28年度 5年間

## 5 工程表の見直し

社会情勢の変化や財政状況等により、具現化するための施策や事業、実施スケジュールを見直すなど、柔軟な対応をするとともに、さらに深化したものとするため、毎年度見直しを行います。

## 6 総合計画行動計画との関係

政策工程表では、「7つの未来創造プロジェクト」に的を絞ることとし、その他の施策や事業の工程等については、行動計画において示すこととします。

## 2 政策の体系

「ふれあい」と「絆」 ～ふれあいと絆で創ります 「やさしく安心な市民生活」～

<b>地域コミュニティの創造</b>		
1	コミュニティ活動への支援	市民部 6
2	地域コミュニティ活動の拠点機能の充実	市民部 7
3	(仮称)室積コミュニティセンターの建設	市民部 7
4	主体的な市民活動への支援	市民部 8
5	地域づくりの中核を担う、新たな地域コミュニティ組織づくりの推進	市民部 9
6	市民と行政が対等な立場で取り組む、協働事業の充実	市民部 9
<b>地域包括ケアシステムの創造</b>		
1	包括的・総合的な地域包括ケア体制の構築	福祉保健部 10
2	大和や牛島を含めた地域医療の確保	福祉保健部、病院局 11
3	2つの市立病院の機能分化と機能強化	病院局 12
4	高齢者や障害者を支える地域福祉ネットワークの構築	福祉保健部 13
5	高齢者の権利擁護と認知症支援策の充実	福祉保健部 14
6	地域包括支援センターの機能強化	福祉保健部 15
7	地域包括ケアシステムを支えるサービス体制の充実	福祉保健部 16
<b>家庭の子育て応援体制の創造</b>		
1	子ども医療費の無料化継続と母子保健の推進	福祉保健部 17
2	子育てと仕事の両立の支援	福祉保健部 18
3	留守家庭児童教室(サンホーム)の充実	教育委員会 19
4	保育園・幼稚園を核とする地域交流活動の促進	福祉保健部 20
5	家庭の養育力を高める相談・支援体制の構築	福祉保健部 21
6	家族の団らんの輪を広げ、ふれあい促進や子育てに関わる負担軽減、様々な知恵や知識の伝承など、多くの利点が考えられる多世代同居、近居の促進	政策企画部 22
7	コミュニティスクール指定校の拡大	教育委員会 22
8	子どもたちの校外活動や地域活動、社会参加機会の充実	教育委員会 23
<b>安全で安心できるまちの創造</b>		
1	自主防災の育成・支援と消防団の充実	総務部、消防組合消防本部 23
2	災害時要援護者の避難支援体制の構築	総務部、福祉保健部 24
3	防災行政無線の整備等による情報の伝達体制の構築	総務部 25
4	学校施設・保育園等の耐震化の早急な実施	福祉保健部、教育委員会 26
5	防災研修、防災訓練の実施	総務部 27
6	「地域防災計画」の見直しや、各種防災マニュアルの充実	総務部 28
7	各種ハザードマップの活用と津波ハザードマップの作成の検討	総務部 29
8	災害危険個所の点検、整備	総務部 30
9	災害時の防災拠点となる市役所本庁舎の耐震診断の実施や、避難所の確保、整備の推進	総務部 31

「地域の宝」と「知恵」 ～地域の宝と知恵で創ります 「豊かで輝く未来のまち」～

人と自然にやさしいエコ生活の創造		
1	太陽光発電や省エネ設備の設置補助	環境部 32
2	公共施設への太陽光発電システムや省エネ設備の導入促進	環境部 33
3	環境学習の展開とリサイクルの推進	環境部 34
4	エコショップ認定制度など事業所等のごみ減量化等の促進	環境部 35
5	リユースを支援する不用品交換システムの充実	環境部 35
6	未利用のエネルギー資源の活用検討	環境部 36
7	家庭ごみの約40%を占める生ごみのリサイクルの推進	環境部 36
8	物を大切に、「もったいない文化」の普及啓発	環境部 37
里と海を活かした第六次産業の創造		
1	地産地消の促進による里と海の恵の消費拡大(里の厨の活用促進)	経済部 37
2	食や農を楽しむツーリズムの推進	経済部 38
3	学校給食での地域農産物の利用促進	経済部、教育委員会 38
4	農産物と水産物のブランド化の推進	経済部 39
5	エコファーマーやニューフィッシャー等の推進による後継者の育成	経済部 40
6	つくり育てる漁業と資源管理型漁業の推進	経済部 41
7	全国モデルとなる次世代型農業生産構造の確立	経済部 41
8	漁港施設の機能強化	経済部 42
9	付加価値の高い商品開発や新たな流通チャンネルの確立など、「里の厨」を中心とした新たな地域活力の創出	経済部 42
10	「里の厨」を活用した障害者の豊かな体験の場づくりや、キャリア形成の支援	経済部、福祉保健部 43
11	子どもたちが地域の食文化や農業の役割を学ぶ食農教育の推進	経済部、教育委員会 43
12	無(減)農薬栽培や堆肥の活用など、環境保全型農業の推進	経済部 44
輝くまちと元気な産業の創造		
1	瀬戸風線など幹線道路の整備促進	建設部 44
2	生活道路の整備と下水道整備の充実	建設部、環境部 45
岩田駅前のコンパクトシティ化の促進		
3	大和支所などの公共施設の整備や再配置のあり方等の検討	建設部 46
4	市営溝呂井住宅の非現地建替え	建設部 47
5	道路整備の段差や暗がりの解消など、安心できる居住環境の整備	建設部 47
6	空き店舗等を活用した、地域コミュニティ活動の場の創出	市民部、経済部 48
7	大和総合病院の一次医療の確保と、慢性期医療やりハビリを主体とした病院への整備	病院局 48
8	JR岩田駅周辺の土地区画整理事業など、良好な住環境のあり方の調査・研究	建設部 49
9	地域経済の活性化と雇用の創出	経済部 49
10	商店や地域の事業所の活性化への支援	経済部 51

## 「改革」と「開示」 ～改革と開示で創ります 「開かれた市民主体の行政」～

将来への礎の創造		
1	くち引き防止の制度化	総務部 52
2	市長給与・退職金の削減	総務部 52
3	行財政改革の推進	政策企画部 53
4	公共施設マネジメントの実施	政策企画部 55
5	ワンストップサービスの推進	総務部 55
6	また来たくなる窓口サービスの向上	総務部 56
7	権限委譲の推進による市民サービスの向上	総務部 57
8	定期的な市政報告の実施	政策企画部 57
9	情報の公開と達成率の開示	政策企画部 58

### 【凡例】

#### 大項目

中項目		
小項目	所管部局等	掲載ページ
「公約」及び「7つの未来創造プロジェクト」に掲げられている施策		
「公約」のみに掲げられている施策		
「7つの未来創造プロジェクト」のみに掲げられている施策		

# 3 政策工程表 (個票)

## 【個票の見方】

「ふれあい」と「絆」 ~ ふれあいと絆で創ります 「やさしく安心な市民生活」 ~					
安全で安心できるまちの創造					
1 自主防災の育成・支援と消防団の充実					
主要施策	目標	25年度末達成状況			
自主防災組織の設立推進、活動活性化に対する支援の実施	目標	平成28年度までに、自主防災組織率を80%以上に向上させる			
	年度	H24	H25	H27	H28
施策の概要	工程計画	・光市自主防災組織育成補助制度の創設と有効活用	・光市自主防災組織育成補助制度の有効活用	・光市自主防災組織の有効活用 ・新たな支援制度について調査、研究	・自主防災組織に対する新たな支援制度の創設と有効活用
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 自主防災組織育成補助制度を創設 ・設立推進事業: 20件、400千円 ・活動支援事業: 5件、193千円 ・資機材整備事業: 20件、735千円 自主防災組織率: 72.8%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	決算	1,328 千円	千円	千円	千円

政策工程表の対象となる政策を掲げています。

施策や事業の実施による、平成28年度末の達成目標を掲げています。

各年度における進捗や実績、成果、成果を表す指標（で表示）などを示しています。

各年度における具体的な取り組みを示しています。

各年度における進捗及び進捗度を25%刻みで示しています。

「25年度末達成状況」及び「市民との協働の実践状況」については、評価・検証の際に記載します。

工程表内の矢印については、施策や事業の実施状況によって切り替えています。 実線: 施策や事業を実施中 点線: 施策や事業の実施について協議・検討中

行程表には、施策や事業の実施に必要な経費を示していますが、予算については、予算編成後に確定したものを、決算については、実際にかかった額を示していきます。



「ふれあい」と「絆」 ～ふれあいと絆で創ります 「やさしく安心な市民生活」～

地域コミュニティの創造

1 コミュニティ活動への支援

主要施策		目標 「コミュニティ推進基本方針」に基づき、市民との協働による地域自治推進のための対話・取組みを強化する				25年度末達成状況
「コミュニティ推進基本方針」の策定及び推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・「コミュニティ推進基本方針」策定のための市民懇話会を開催	・「コミュニティ推進基本方針」の策定	・「コミュニティ推進基本方針」の策定 ・地域との対話スタート事業の実施	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進
	予算	9 千円	502 千円	511 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
		コミュニティ推進基本方針策定懇話会の開催 ・開催回数:1回 ・市民懇話会の役割確認及び策定に関する情報の共有を図った				
担当部局	進捗	計画より遅れている 25 %	%	%	%	%
市民部	決算	3 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		目標 地域の特性や創意工夫を活かしたコミュニティ活動の活性化及び地域づくりを推進する				25年度末達成状況
地域づくり推進事業の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・地域づくり推進事業交付金の交付	・地域づくり推進事業交付金の交付	・地域づくり推進事業交付金の交付	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進
	予算	4,940 千円	4,840 千円	4,840 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
		地域づくり推進事業交付金の交付:12地域 ・各種講座や公民館まつり、運動会等イベントの開催等を支援した				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
市民部	決算	4,940 千円	千円	千円	千円	千円

2 地域コミュニティ活動の拠点機能の充実

主要施策		公民館の地域自主運営に対する支援等を行い、円滑な運営を推進する				25年度末達成状況
公民館の地域自主運営への支援	目標					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
地域コミュニティの拠点となっている公民館への運営支援等により、市民との協働による地域自治を推進する。	工程計画	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援
	予算	58,194 千円	56,224 千円	62,997 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局	進捗	地域コミュニティ活動の拠点となる公民館の運営支援 地域の自治会や公民館活動に参加している人の割合:61.1%				
市民部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	53,414 千円	千円	千円	千円	千円

3 (仮称)室積コミュニティセンターの建設

主要施策		(仮称)室積コミュニティセンターの整備について、平成27年度中に整備する				25年度末達成状況
(仮称)室積コミュニティセンターの整備	目標					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
室積公民館の老朽化に伴い、地域コミュニティが抱える様々な課題の解決や自主的な活動を支援するためのコミュニティ活動の拠点として整備する。	工程計画	・基本計画・基本設計の策定	・基本計画・基本設計の策定 ・実施設計に着手	・実施設計の作成 ・建築工事に着手	・建築工事完了	
	予算	9 千円	10,005 千円	46,473 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局	進捗	(仮称)室積コミュニティセンター市民懇話会の開催 ・開催回数:4回 ・敷地の検討を中心とした意見交換				
市民部	進捗	計画より遅れている 25 %	%	%	%	%
	決算	9 千円	千円	千円	千円	千円

4 主体的な市民活動への支援

主要施策		25年度末達成状況				
地域づくり支援センターの機能強化	目標	中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営を検討し、機能強化に努める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
将来的に市と協働で地域づくり支援センターの運営の一翼を担うことを検討するとともに中間支援組織の育成を強化する。		・中核的人材育成事業の実施	・中間支援組織との協働による地域づくり市民講座等の実施	・中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営について検討	・中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営について検討	・中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営について検討
	予算	13,740 千円	8,108 千円	8,345 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 市民活動活性化講座の開催 ・開催回数：7回 ・参加者数：103人 中間支援組織との定例会開催 ・開催回数：14回				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
市民部	決算	12,675 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		25年度末達成状況				
「元気なまち協働推進事業」の推進 (市民公益活動助成制度)	目標	多様な主体が公益的な活動に参加するための制度を構築し、市民力の活用を図る				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
市民の公益的な活動を支援する「市民公益活動助成制度」を推進し、市民団体等の活動支援や新たな市民の公益的活動の参加を促進する。			・「市民公益活動助成制度」の制度設計及び募集	・事業のPR及び実施	・事業のPR及び実施	・事業のPR及び実施
	予算	千円	190 千円	2,050 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施				
担当部局	進捗	未着手 0 %	%	%	%	%
市民部	決算	千円	千円	千円	千円	千円

5 地域づくりの中核を担う、新たな地域コミュニティ組織づくりの推進

主要施策		目標 「コミュニティ推進基本方針」に基づき、市民との協働による地域自治推進のための対話・取組みを強化する				25年度末達成状況	
地域コミュニティ組織への支援		年度	H24	H25	H26	H27	H28
<b>施策の概要</b> 地域コミュニティの組織や拠点づくりを推進するための基本方向や目標を示した「コミュニティ推進基本方針」を策定し、市民との協働による地域自治を推進する。		<b>工程計画</b>	・「コミュニティ推進基本方針」策定のための市民懇話会を開催	・「コミュニティ推進基本方針」の策定	・「コミュニティ推進基本方針」の策定 ・地域との対話スタート事業の実施	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進
<b>市民との協働の実践状況</b>		<b>進捗・実績・成果等</b>	実施中  コミュニティ推進基本方針策定懇話会の開催 ・開催回数：1回 ・地域コミュニティのあり方について意見交換及び情報の共有を図った				
<b>担当部局</b>		<b>進捗</b>	計画より遅れている 25 %	%	%	%	%
市民部		<b>決算</b>	3 千円	千円	千円	千円	千円

6 市民と行政が対等な立場で取り組む、協働事業の充実

主要施策		目標 市民との協働による取組みを進め、公共サービスの充実や既存事業の再構築を図る				25年度末達成状況	
「元気なまち協働推進事業」の推進 (協働事業提案制度)		年度	H24	H25	H26	H27	H28
<b>施策の概要</b> 市民からの提案と実践により、市民サービスなどを提供する「協働事業提案制度」を創設する。		<b>工程計画</b>		・「協働事業提案制度」の制度設計	・「協働事業提案制度」の検討	・「協働事業提案制度」の検討	・事業のPR及び実施 ・「協働事業提案制度」の検討
<b>市民との協働の実践状況</b>		<b>進捗・実績・成果等</b>	未実施				
<b>担当部局</b>		<b>進捗</b>	未着手 0 %	%	%	%	%
市民部		<b>決算</b>	千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		25年度末達成状況			
アダプト・プログラムの推進	目標	多様な主体がアダプト・プログラムへ参加できる仕組みづくりを推進する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画	→			
	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中			
	環境美化ボランティア・サポート事業参加団体:12団体 市指定箇所:0/11箇所 参加団体指定箇所:12箇所				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	28 千円	千円	千円	千円

地域包括ケアシステムの創造

1 包括的・総合的な地域包括ケア体制の構築

主要施策		25年度末達成状況			
地域包括ケアシステムの構築	目標	平成24～26年度で医療介護連携システムを構築し、平成27～29年度で高齢者支援システムの構築を目指す			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画	→			
	医療介護連携システム構築に向けた取り組み ・地域包括ケアシステム庁内検討会設置 ・在宅医療等実態調査	医療介護連携システム構築に向けた取り組み ・地域包括ケアシステム考察事業 ・医療連携等実態調査 ・在宅医療推進体制調査研究事業	医療介護連携システム構築に向けた取り組み ・高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画(地域包括ケア計画) ・高齢者支援システム構築に向けた調査研究	高齢者支援システム構築に向けた取り組み	高齢者支援システム構築に向けた取り組み
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中			
	地域包括ケアシステム庁内検討会を設置 ・市長部局及び病院局(4部局7課(室))の横断的な組織による意見交換・検討を実施 ・会議回数:2回 在宅医療等実態調査を実施 ・在宅医療の実施状況や関係機関との連携状況などの実態を把握し、基礎資料とした ・調査対象:市内病院・診療所 37医療機関 訪問看護ステーション 3事業所				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	80 千円	千円	千円	千円

2 大和や牛島の地域医療の確保

主要施策		25年度末達成状況				
離島における医療の確保	目標	牛島診療所の運営を継続し、離島における地域医療を確保する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
離島における医療を確保するため、牛島診療所の運営を継続する。	工程計画	平成18年度から指定管理者制度を導入し、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託	牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託 新たな指定管理者の指定	指定管理者制度の導入により、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託	指定管理者制度の導入により、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託	指定管理者制度の導入により、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託
	予算	92 千円	1,597 千円	4,089 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>診療日：火、水、金、土 (水は午前中のみ) 延べ受診者数：1,142人</p>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
福祉保健部	決算	83 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		25年度末達成状況				
大和総合病院の医療機能充実及び安定的、継続的な運営	目標	大和総合病院の医療機能充実及び安定的、継続的な運営に努める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
大和地域の医療を確保するため、大和総合病院の運営に関し、効率的な経営に努め、経営基盤の強化に努める。	工程計画	大和総合病院の効率的な経営	回復期リハビリ病棟の開設			
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>大和総合病院経常収支比率：100.7% 回復期リハビリ病棟開設 (平成24年4月1日)</p>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
病院局	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標				25年度末達成状況	
牛島診療所への医師派遣		牛島診療所への医師派遣を継続して行う					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
へき地医療拠点病院である光総合病院から牛島診療所へ医師の派遣を行う。			・牛島診療所への医師派遣				
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
			牛島診療所への医師派遣実施 ・派遣日：火、水、金、土 (水は午前のみ)				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
病院局		決算	0 千円	千円	千円	千円	千円
<b>3 2つの市立病院の機能分化と機能強化</b>							
主要施策		目標				25年度末達成状況	
急性期医療の充実		光総合病院を移転新築し、急性期医療を充実させる					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
急性期医療充実のための光総合病院を移転新築する。			・光総合病院の今後のあり方について検討及び公表 ・新病院建設のための基本計画作成 ・検討 ・検討 ・検討				
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
			考え方を取りまとめて市長へ報告(平成25年2月) 施政方針にて移転新築を表明				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
病院局		決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		25年度末達成状況			
大和総合病院の医療機能充実	目標	大和総合病院の機能充実を図る			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要					
大和総合病院の医療機能の充実を図る。	工程計画	・回復期リハビリ病棟開設 ・医療機器整備		・医療機器等整備	・医療機器等整備
	予算	0千円	0千円	44,696千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等				
担当部局	進捗	実施中			
病院局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	0千円	千円	千円	千円
4 高齢者や障害者を支える地域福祉ネットワークの構築					
主要施策		25年度末達成状況			
高齢者の地域見守り体制の充実	目標	老人クラブ等関係機関と連携した定期的な訪問見守り活動を継続して実施する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要					
高齢者保健福祉実態調査の実施及び老人クラブ会員や福祉員により、一人暮らし等の在宅高齢者の定期的な訪問を行う。	工程計画	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進 ・次期計画策定の中で、あり方を検討	・新たな計画に基づく施策の推進
	予算	848千円	717千円	713千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等				
担当部局	進捗	実施中			
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	764千円	千円	千円	千円



主要施策		関係機関や地域住民によるネットワーク体制を構築、強化し、障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう支援する				25年度末達成状況
光市地域自立支援協議会の活用	目標					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
	内容	・「地域生活」「就労」「教育」の視点で、当事者や家族、関係機関により協議・取組み	・「地域生活」「就労」「教育」に「権利擁護」の視点を加え、虐待予防等を通じて、地域ネットワークの必要性を周知・啓発	・「地域生活」「就労」「教育」「相談・権利擁護」の視点で当事者や家族、関係機関により協議・取組み ・虐待予防等を通じて地域ネットワークの必要性を周知・啓発	・「地域生活」「就労」「教育」「相談・権利擁護」の視点で当事者や家族、関係機関により協議・取組み ・虐待予防等を通じて地域ネットワークの必要性を周知・啓発	・「地域生活」「就労」「教育」「相談・権利擁護」の視点で当事者や家族、関係機関により協議・取組み ・虐待予防等を通じて地域ネットワークの必要性を周知・啓発
	予算	356 千円	480 千円	438 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
	内容	イベントを通じたPR活動の実施 「発達障害支援者研修会」を通じた障害への理解促進 支援者間で共有し、適切な支援へ繋げるよう「障害者サービス情報マップ」を作成 活動回数：20回 障害者福祉対策の充実にする満足度：21.2%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	175 千円	千円	千円	千円	千円

5 高齢者の権利擁護と認知症支援策の充実

主要施策		高齢者の権利を守るため、複雑・多様化する高齢者の問題解決に向け、支援体制を整備する				25年度末達成状況
権利擁護事業の推進	目標					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
	内容	・虐待予防講演会の開催 ・権利侵害が疑われる虐待や消費者被害の予防に関する啓発	・虐待予防講演会の開催 ・成年後見制度の周知や利用促進	・虐待予防講演会の開催 ・成年後見制度の周知や利用促進 ・次期計画策定の中で、あり方を検討	・新たな計画に基づく施策の推進	・新たな計画に基づく施策の推進
	予算	168 千円	206 千円	175 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
	内容	虐待予防講演会の開催 ・開催回数：1回 ・参加者数：73人 高齢者虐待への対応：16件 消費者被害予防の啓発：12回				
担当部局	進捗	計画より遅れている 75 %	%	%	%	%
	決算	98 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		市民の認知症への啓発を図り、認知症高齢者への支援体制を強化する				25年度末達成状況
認知症サポーターの育成及び活用	目標					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
認知症を正しく理解し、認知症になっても地域で安心して暮らせるよう、研修会等の開催により市民への啓発を行う。		・認知症サポーター養成講座の開催(随時)	・認知症サポーター養成講座の開催(随時)	・次期計画策定の中で活用について検討	・新たな計画に基づいて活用を具体化	・新たな計画に基づいて活用
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	125 千円	125 千円	131 千円	千円	千円
担当部局	進捗	実施中				
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	125 千円	千円	千円	千円	千円
6 地域包括支援センターの機能強化						
主要施策		地域ケア会議を開催することにより、地域の課題を把握し、解決に向けて検討する				25年度末達成状況
地域ケア会議の開催による課題の把握及び検討	目標					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
包括的支援事業の効果的な実施のために、高齢者の日常生活支援について関係者との連携を図る。		地域ケア会議の開催 ・個別ケースに対するケアマネジメント支援	地域ケア会議の開催 ・「在宅医療推進体制調査研究事業」における医師会提出の事例について検討	地域ケア会議の開催 ・地域の課題の把握	・新たな計画に基づく施策の推進	・新たな計画に基づく施策の推進
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	0 千円	0 千円	0 千円	千円	千円
担当部局	進捗	実施中				
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		25年度末達成状況			
高齢者への相談支援体制の充実	目標	ワンストップサービスの拠点として、あらゆる関係機関と連携を図り、多様化する相談に適切に対応する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画				
	予算	5,948 千円	5,948 千円	6,029 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 相談人数 ・地域包括支援センター：延べ1,665人 ・4在宅介護支援センター：延べ3,081人			
	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	5,938 千円	千円	千円	千円

7 地域包括ケアシステムを支えるサービス体制の充実

主要施策		25年度末達成状況			
第6期介護保険事業計画の策定及び推進	目標	平成26年度に第6期介護保険事業計画を策定し、充実した介護サービスの提供に努める			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画				
	予算	千円	2,425 千円	13 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施			
	進捗	未着手 0 %	%	%	%
担当部局	進捗	未着手 0 %	%	%	%
	決算	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 要支援・要介護状態になることを予防するため、「特定高齢者」の把握及び介護サービス利用の促進に努める				25年度末達成状況
介護予防対策の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本チェックリストの回収率を向上し、「特定高齢者」を早期に発見、適切な介護予防事業への利用につなげる</li> <li>基本チェックリストの回収率を向上し、「特定高齢者」を早期に発見、適切な介護予防事業への利用につなげる</li> <li>基本チェックリストの回収率を向上し、「特定高齢者」を早期に発見、適切な介護予防事業への利用につなげる</li> <li>次期計画策定の中で、あり方を検討</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな計画に基づく施策の推進</li> <li>新たな計画に基づく施策の推進</li> </ul>
	予算	4,432 千円	3,016 千円	2,317 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 基本チェックリストを新65歳到達者へ送付 ・送付数:891人 ・返送数:382人 ・回収率:42.8% 介護予防サービス利用者数:98人				
担当部局	進捗	計画より遅れている 75 %	%	%	%	%
福祉保健部	決算	3,060 千円	千円	千円	千円	千円

家庭の子育て応援体制の創造





1 子ども医療費の無料化継続と母子保健の推進

主要施策		目標 子ども医療費等の無料化を継続して実施する				25年度末達成状況
子ども医療費等助成制度の充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部自己負担について、本市独自施策として無料化を継続</li> <li>子ども医療費の助成範囲を高校生まで拡大</li> <li>事業継続実施</li> <li>事業継続実施</li> <li>事業継続実施</li> <li>事業継続実施</li> </ul>				
	予算	130,660 千円	121,897 千円	119,751 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 子ども医療費助成制度について、中学校修了前から高校修了前(満18歳に達する日以後最初の3月31日までの者)に拡大 助成対象 ・乳幼児医療費:1,999人 ・ひとり親医療費:892人 ・子ども医療費:21人				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
福祉保健部	決算	130,491 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		25年度末達成状況				
妊娠・出産ケアシステムの充実	目標	母体と胎児の健康を守るとともに、安心して出産できる体制の充実を図る				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
安心して出産できる体制を構築するため、妊婦健診や不妊・不育症治療費補助、妊婦訪問等を実施する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦健診(14回)と不妊治療費補助の継続実施</li> <li>妊婦訪問、妊婦相談を随時実施</li> <li>ハイリスク妊婦への継続支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦健診(14回)の継続実施と妊婦訪問、相談を随時実施</li> <li>ハイリスク妊婦への継続支援</li> <li>不妊・不育治療費補助の継続と不育治療費補助事業の新設</li> <li>ハイリスク妊婦名簿の作成と出産後の継続管理強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦健診(14回)の継続実施と妊婦訪問、相談を随時実施</li> <li>ハイリスク妊婦への継続支援</li> <li>不妊・不育治療費の継続補助</li> <li>ハイリスク妊婦名簿の作成と出産後の継続管理強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦健診(14回)の継続実施と妊婦訪問、相談を随時実施</li> <li>ハイリスク妊婦への継続支援</li> <li>不妊・不育治療費の継続補助</li> <li>ハイリスク妊婦名簿の作成と出産後の継続管理強化</li> </ul>	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	47,043 千円	45,914 千円	47,041 千円	千円	千円
担当部局	進捗	実施中 →				
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	42,012 千円	千円	千円	千円	千円

## 2 子育てと仕事の両立の支援

主要施策		25年度末達成状況				
各種保育事業の実施	目標	保護者のニーズに応じた多様な特別保育を継続して実施する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
一時預かり、延長保育、障害児保育、休日保育、病児・病後児保育など、多様な特別保育を実施する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>病児・病後児保育施設で病児・病後児保育を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>病児・病後児保育施設の改修により他市施設にて病児・病後児保育を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>病児・病後児保育施設の改修により他市施設にて病児・病後児保育を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>病児・病後児保育施設で病児・病後児保育を実施</li> </ul>	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	64,894 千円	60,467 千円	61,045 千円	千円	千円
担当部局	進捗	実施中 →				
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	64,703 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		25年度末達成状況			
保育料等の軽減の実施	目標	安心して保育所や幼稚園に預けることができる環境を構築するために、子育て世代の経済的負担の軽減を継続して実施する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画				
	予算	46,340 千円	47,800 千円	47,500 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等				
	進捗	100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	46,959 千円	千円	千円	千円
3 留守家庭児童教室(サンホーム)の充実					
主要施策		25年度末達成状況			
サンホームの管理・運営の充実	目標	待機児童0人を維持するとともに、保育サービスの向上を図る			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画				
	予算	45,447 千円	49,610 千円	48,289 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等				
	進捗	100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	44,628 千円	千円	千円	千円

4 保育園・幼稚園を核とする地域交流活動の促進

主要施策		25年度末達成状況				
子育て支援の「わ」モデル事業の推進	目標	地域における子育て支援機能を高めるため、相談機能の強化、各園独自の特色ある事業を実施し、平成26年度以降の「わ」事業への移行を目指す。				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
各幼稚園を地域における子育て支援の核に位置づけ、子育て家庭の身近な交流・相談の場として事業を展開する。	工程計画	・園開放、園庭開放 ・子育て等に関する相談業務 ・保育出前講座の実施	・本事業への取組みについて、各園ごとに目指すべきビジョン・方向性を実施計画として整理	・実施計画に沿い、各園独自性を持った子育て支援の「わ」事業として計画的に実施	・計画的に事業実施	・計画的に事業実施
	予算	841千円	844千円	674千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→				
担当部局	進捗	実施中				
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	811千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		25年度末達成状況				
ひかり子育て見守りネットワークモデル事業の推進	目標	家庭・地域・行政が一体となった子育て見守りネットワークを構築する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
地域から子育てを応援、手助けできるように子育てサポーターを市民から募集、各園に子育て支援コーディネーターを配置し、子育て家庭からの相談や支援を行う。	工程計画		・地域子育てサポーターに関する詳細設計 ・職員子育てサポーターに関する詳細設計・協議 ・子育て支援コーディネーターの養成	・地域サポーターの周知・団体への協力依頼 ・職員子育てサポーターの養成 ・子育て支援コーディネーターの養成	・地域サポーターの募集 ・職員子育てサポーターの継続実施 ・子育て支援コーディネーターの継続実施	・地域サポーターの継続実施 ・職員子育てサポーターの継続実施 ・子育て支援コーディネーターの継続実施
	予算	千円	60千円	74千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施				
担当部局	進捗	未着手 0 %	%	%	%	%
福祉保健部	進捗	未着手 0 %	%	%	%	%
	決算	千円	千円	千円	千円	千円

5 家庭の養育力を高める相談・支援体制の構築							
主要施策		目標 養育不安を抱える家庭への積極的な訪問により、将来的な虐待要因リスクの低減を図る				25年度末達成状況	
養育支援訪問事業の推進		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施要綱の制定</li> <li>養育支援検討会議の設置及び会議の開催</li> <li>事業実施</li> </ul>				
保健師をはじめ助産師・臨床心理士等が養育支援を特に必要とする家庭に訪問し、指導・助言等を実施する。		予算	91 千円	95 千円	95 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中  養育支援検討会議の開催：2回 専門的訪問件数：4件				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
福祉保健部		決算	44 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		目標 乳幼児期の異常の早期発見早期支援とともに、保護者の育児不安に対する支援を充実する				25年度末達成状況	
乳幼児相談と支援体制の充実		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業の継続実施</li> <li>要支援母子のデータ化とカンファレンスの充実</li> </ul>				
乳幼児の健やかな成長と保護者への支援のため、乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業を実施する。		予算	1,276 千円	1,319 千円	1,316 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中  乳幼児訪問件数：516件 育児相談件数：1,158件 5歳児発達相談受診者数：49人				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
福祉保健部		決算	1,041 千円	千円	千円	千円	千円



6 家族の団らんの輪を広げ、ふれあい促進や子育てに関わる負担軽減、様々な知恵や知識の伝承など、多くの利点が考えられる多世代同居、近居の促進

主要施策		目標				25年度末達成状況
多世代同居や近居の促進策の検討	目標	子育て世代の人口定住対策の一環として、多世代同居や近居の促進策について検討する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	・多世代同居や近居の促進策の検討 ・他市の事例等についての情報収集	・多世代同居や近居の促進策の検討 ・先進地視察、本市における事業の実施方向性を検討			
	予算	0千円	30千円	千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	協議・検討中				
	進捗・実績・成果等	市民アンケートにて多世代同居の現状や市民意向等を調査 電話やインターネット等により他市の事例等についての現状や取組状況の調査を実施				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	0千円	千円	千円	千円	千円

7 コミュニティ・スクール指定校の拡大

主要施策		目標				25年度末達成状況
コミュニティ・スクール指定校の拡大	目標	平成26年度までに、市内すべての小中学校をコミュニティ・スクールに指定する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	・島田中を本市2校目のコミュニティ・スクールに指定 ・室積・三井・大和中学校及び11小学校の準備校としての取組みを支援 ・啓発のためのパンフレットを作成	・市内全中学校5校をコミュニティ・スクールに指定 ・小学校については、準備校としての取組みの支援を継続	・市内全小学校をコミュニティ・スクールに指定し、小中学校16校で実施		
	予算	120千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
	進捗・実績・成果等	島田中をコミュニティ・スクールに指定(市内2校目) ○啓発のためのリーフレットを作成・配付 各校の会議へ出席し説明: 14校 コミュニティ・スクール指定率: 12.5%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	119千円	千円	千円	千円	千円

8 子どもたちの校外活動や地域活動、社会参加機会の充実

主要施策		目標				25年度末達成状況	
キャリア教育の推進と社会への適応力の育成		中学生リーダー・ジュニアリーダーの会員数を、平成28年度までに250人とする					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				→
青少年の奉仕活動・体験活動等の促進を図るため、少年少女セミナー、中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブなどの講座を開講する。		工程計画	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
担当部局		進捗	実現・達成				
教育委員会		進捗	関係各校への募集要請を実施 中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブの講座の実施 ・実施回数：13回 ・延べ参加者数：761人 ・会員数：252人 少年少女セミナーの実施 ・実施回数：5回 ・延べ参加者数：85人				
		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
		決算	211 千円	千円	千円	千円	千円

安全で安心できるまちの創造

1 自主防災の育成・支援と消防団の充実



主要施策		目標				25年度末達成状況	
自主防災組織の設立推進、活動活性化に対する支援の実施		平成28年度までに、自主防災組織率を80%以上に向上させる					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				→
地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の設立支援と育成強化を図るため、自主防災組織育成補助制度の有効活用を推進するとともに、地域防災リーダーの育成を図る。		工程計画	・光市自主防災組織育成補助制度の創設と有効活用	・光市自主防災組織育成補助制度の有効活用	・光市自主防災組織育成補助制度の有効活用 ・新たな支援制度について調査、研究	・自主防災組織に対する新たな支援制度の創設と有効活用	・自主防災組織に対する新たな支援制度の有効活用
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
担当部局		進捗	実施中				
総務部		進捗	自主防災組織育成補助制度を創設 ・設立推進事業：20件、400千円 ・活動支援事業：5件、193千円 ・資機材整備事業：20件、735千円 自主防災組織率：72.8%				
		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
		決算	1,328 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 消防団員の減少を未然に防ぐとともに、消防団の防災力の向上を図る				25年度末達成状況
消防団員の確保	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団員確保に向け、消防団情報をも広く発信するため消防団専用ホームページ及びSNSを開設</li> <li>消防団員の充足率を98%以上に維持</li> <li>消防団員確保が難しい地域に対する対策を検討</li> <li>消防団員の確保を図る</li> <li>大規模災害へ迅速に対応できる防災力の向上を図るため、人材育成計画を作成し、これに基づく新たな教育研修を実施</li> <li>充足率を100%とし、かつ、組織の質の向上のため、人材育成計画に基づく教育を実施</li> </ul>				
消防団員の定員に対する充足率を維持し、大規模災害に対する安定した消防体制を確保する。	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中</p> <p>消防団専用ホームページ及びSNSによる消防団の情報発信を開始し、これらのメディアを通じての消防団入団者も現れた</p>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
消防組合消防本部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円



2 災害時要援護者の避難支援体制の構築

主要施策		目標 平成25年度までに、各地区ごとの福祉避難所を指定するとともに、平成28年度までに、福祉避難所として利用可能な施設等を新たに抽出し指定する				25年度末達成状況
災害時要援護者に対する避難体制の構築	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉避難所として利用可能な施設等を抽出</li> <li>福祉避難所の指定</li> <li>新たな福祉避難所として利用可能な施設等の抽出を行い指定</li> <li>新たな福祉避難所として利用可能な施設等の抽出を行い指定</li> </ul>				
災害発生時において、要援護者が安心して避難所生活を送ることが出来る体制を確保するため、物資、器材、人材が整っている社会福祉施設等を福祉避難所に指定する。	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>協議・検討中</p> <p>福祉避難所指定に向け、関係所管と協議、調整を実施 「介護老人保健施設ナイスケアまほろば」と福祉避難所の設置・運営に関する協定を締結（平成24年8月31日）</p>				
担当部局	進捗	計画より遅れている 25 %	%	%	%	%
総務部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標				25年度末達成状況
災害時要援護者避難支援者登録率の向上	目標	災害時要援護者の登録率の向上に併せ避難支援者登録率の向上を図る。				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
要援護者の避難体制の構築に向け避難支援者の登録を進める。	工程計画	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を66.1%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を68.4%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を74.9%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を81.5%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を88.0%とする
	予算	8,832 千円	1,289 千円	1,289 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 → 災害時要援護者把握調査の実施 ・登録率:20.9% 地域支援団体への名簿提供:4団体、192人分 避難支援者登録率:61.8% 地域支援団体への名簿提供(累計):8団体、306人分				
担当部局	進捗	計画より遅れている 75 %	%	%	%	%
福祉保健部	決算	6,748 千円	千円	千円	千円	千円
<b>3 防災行政無線の整備等による情報の伝達体制の構築</b>						
主要施策		目標				25年度末達成状況
同報系防災行政無線の整備	目標	平成26年度までに、市内一円に同報系デジタル防災行政無線を整備し、平成27年度以降、戸別受信機の整備方針を検討する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
市民に対し、迅速で確実な防災情報等を伝達する手段として、市内一円に防災行政無線(同報系)を整備する。	工程計画	・同報系デジタル防災行政無線の整備に向け、実施設計を実施	・防災行政無線整備工事の実施	・防災行政無線整備工事の実施	・戸別受信機の整備方針を検討	・戸別受信機の整備方針を検討
	予算	10,000 千円	227,000 千円	179,296 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 → 同報系デジタル防災行政無線の整備に向け、基本・実施設計書を作成 地震・台風などの災害対策の充実に関する満足度:17.9%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部	決算	2,397 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 平成28年度までに、新たな情報収集、伝達手段を構築し、有効活用する				25年度末達成状況
新たな媒体を利用した情報伝達手段の構築	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画					
施策の概要	工程計画	・KDDI、ソフトバンク携帯電話に対する緊急速報メールの運用開始	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)の調査	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)の構築に向け、関係部課との協議、調整	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)を構築	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)を運用開始
	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<b>実施中</b> 				
	進捗	KDDI及びソフトバンクの携帯電話に対する緊急速報メールの運用を開始 [運用開始日] ・ソフトバンク:平成24年5月23日 ・KDDI:平成24年6月11日				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円

4 学校施設・保育園等の耐震化の早急な実施

主要施策		目標 平成26年度末までに学校施設の耐震化を完了させる				25年度末達成状況
学校施設の耐震化の早急な実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画					
施策の概要	工程計画	・耐震工事の実施 ・実施設計の作成 ・耐震2次診断の実施	・耐震工事の実施 ・実施設計の作成 予算の一部を翌年度に繰越	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red;">           H26.3前倒して補正            予算計上、繰越            金額:105,350千円            事業:耐震工事         </div>		
	予算	342,800千円	241,567千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<b>実施中</b> 				
	進捗	耐震工事の実施 室積小、光井小、浅江小、周防小、室積中、島田中、大和中 実施設計の作成 室積小、浅江小、三井小、岩田小、島田中 耐震2次診断の実施 室積小、岩田小、三輪小、島田中 耐震化率:86.3%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
教育委員会	決算	301,289千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標				25年度末達成状況	
公立幼稚園・保育園の耐震化の早急な実施		耐震化が必要な公立保育園3園のうち、浅江東・大和保育園について平成28年度までに耐震化を完了する					
施策の概要		年度	H24	H25	H26	H27	H28
耐震対策が必要な保育所3園の耐震化を図る。		工程計画	→				
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
担当部局		進捗	100 %	%	%	%	%
福祉保健部		決算	11,745 千円	8,844 千円	53,554 千円	千円	千円
		進捗	実施中				
		実績	「光市公立保育所施設耐震化推進計画」を策定(平成25年3月)				
		成果等	構造耐震指標(Is値)が著しく低い浅江東保育園2階建棟について、早急に児童の安全を確保するため、仮設園舎(借上げ方式)を設置し、3月から保育室を移行 耐震化率:33.3%				
		進捗	計画どおり実施	100 %	%	%	%
		決算	11,745 千円	千円	千円	千円	千円
<b>5 防災研修、防災訓練の実施</b>							
主要施策		目標				25年度末達成状況	
総合防災訓練の実施		毎年度、総合防災訓練を実施する					
施策の概要		年度	H24	H25	H26	H27	H28
防災関係機関相互の協力、連携体制の確立と、地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的に、総合防災訓練を実施する。		工程計画	→				
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
担当部局		進捗	100 %	%	%	%	%
総務部		決算	410 千円	680 千円	723 千円	千円	千円
		進捗	実施中				
		実績	光市総合防災訓練を実施 [実施日]平成24年8月4日 [実施場所]三井小学校グラウンド [参加者数]	山口県総合防災訓練の実施(光市総合防災訓練を兼ねる)	光市総合防災訓練の実施	光市総合防災訓練の実施	光市総合防災訓練の実施
		成果等	・地域住民:約220人 ・防災関係機関:約180人				
		進捗	計画どおり実施	100 %	%	%	%
		決算	379 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 毎年度、職員を対象とした防災訓練等を実施する				25年度末達成状況
職員対象防災訓練の実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
市の災害対応力の向上を図ることを目的に、職員を対象とした防災訓練を実施する。	工程計画	・災害対策本部設置・運営の図上訓練を実施	・職員初動対応訓練の実施	・職員初動対応訓練の実施	・職員初動対応訓練の実施	・職員初動対応訓練の実施
	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→				
	進捗・実績・成果等	実施中 災害対策本部設置・運営図上訓練を実施 [実施日]平成24年11月8日 [参加者数] ・市職員:40名 ・消防職員:8名				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部	決算	28千円	千円	千円	千円	千円
6 「地域防災計画」の見直しや、各種防災マニュアルの充実						
主要施策		目標 毎年度、光市防災会議を開催し、地域防災計画の見直しを行う				25年度末達成状況
地域防災計画の見直し	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
災害発生時に効果的な対応が行えるよう、光市地域防災計画の定期的な見直しを行う。	工程計画	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し
	予算	46千円	46千円	77千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→				
	進捗・実績・成果等	実施中 光市防災会議において地域防災計画の見直しを実施 [開催日]平成24年4月19日 [主な見直し内容] ・東日本大震災を踏まえ大規模災害被害想定追加 ・土砂災害警戒区域追加				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部	決算	21千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標				25年度末達成状況
防災マニュアルの充実	目標	平成28年度までに、避難所運営マニュアルを策定する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
災害発生時に効果的な対応が行えるよう、各種防災マニュアルの整備を行う。	工程計画	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定
	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	協議・検討中				
担当部局	進捗	計画より遅れている 25 %	%	%	%	%
総務部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円
7 各種ハザードマップの活用と津波ハザードマップの作成の検討						
主要施策		目標				25年度末達成状況
各種ハザードマップの活用	目標	各種ハザードマップを活用し、防災知識の普及・啓発を推進する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
災害が発生した場合、市民が迅速・的確な避難行動を行うことが出来るよう、各種ハザードマップを活用した出前講座を開催し、防災知識の啓発を図る。	工程計画	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催
	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円



主要施策		目標 平成25年度に、津波ハザードマップを作成する				25年度末達成状況
津波ハザードマップの作成	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
<p>巨大地震による津波発生を想定し、市民が迅速・的確な避難行動を行うことが出来るよう、避難道路、避難場所を掲載した津波ハザードマップを作成する。</p>	<p>・津波ハザードマップ作成に向け検討</p>	<p>・津波ハザードマップを作成</p>	<p>・津波ハザードマップを作成</p>			
	予算	0 千円	10,000 千円	10,042 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>未実施</p> <p>平成24年度に、山口県において各市町の津波浸水予測区域を公表する予定であったが、公表時期が延長されたため未実施</p>				
担当部局	進捗	未着手 0 %	%	%	%	%
総務部	決算	千円	千円	千円	千円	千円

8 災害危険個所の点検、整備

主要施策		目標 毎年度、防災パトロールを実施する				25年度末達成状況
防災パトロールの実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
<p>災害発生時の被害を最小限に抑えるための対策の検討等を行うため、防災関係機関合同による災害危険箇所の現地調査等を実施する。</p>	<p>・防災パトロールを実施</p>	<p>・防災パトロールを実施</p>	<p>・防災パトロールを実施</p>	<p>・防災パトロールを実施</p>	<p>・防災パトロールを実施</p>	
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中</p> <p>光市防災パトロールを実施 [実施日]平成24年5月31日 [実施場所] ・虹ヶ浜(海岸保全施設) ・浅江小学校(耐震改修) ・宮ノ尾1号ため池(危険ため池)</p>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

9 災害時の防災拠点となる市役所本庁舎の耐震診断の実施や、避難所の確保、整備の推進

主要施策					25年度末達成状況					
市役所本庁舎の防災機能の確保・強化	目標	庁舎の耐震化を検討し、整備活用方針を検討する								
	年度	H24	H25	H26	H27	H28				
施策の概要	工程計画	→		→		→				
		・耐震1次診断を実施		・耐震2次診断を実施		・庁舎整備の方向性を検討				
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→								
		耐震1次診断を実施								
担当部局	進捗	計画どおり実施	100 %	%	%	%	%			
	決算	1,292 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
主要施策					25年度末達成状況					
災害時の避難場所の確保	目標	平成28年度までに、広域避難場所を指定する								
	年度	H24	H25	H26	H27	H28				
施策の概要	工程計画	→		→		→		→		→
		・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討		・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討		・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討		・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討		・広域避難場所を指定 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→								
		協議・検討中								
担当部局	進捗	計画より遅れている	25 %	%	%	%	%			
	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円	千円			

「地域の宝」と「知恵」 ～地域の宝と知恵で創ります 「豊かで輝く未来のまち」～


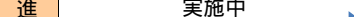
人と自然にやさしいエコ生活の創造

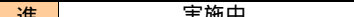
1 太陽光発電や省エネ設備の設置補助						25年度末達成状況
主要施策	目標	住宅用太陽光発電システムの市域全体への拡大を目指す				
太陽光や太陽熱などの自然エネルギーの利用促進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
地球環境への負荷低減等を目的に、自らが居住する住宅に太陽光発電システムを設置しようとする市民に補助金を交付する。		・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進 ・事業の見直し	・新たな普及促進制度の推進	・新たな普及促進制度の推進
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
担当部局		エコライフ補助金の交付により、住宅用太陽光発電システムの設置促進及び経済的負担の軽減 住宅用太陽光発電システム設置助成:104件				
環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	9,826 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策	目標	省エネ製品の普及を促進し、市域から排出される温室効果ガス排出量の削減を図る				25年度末達成状況
省エネ製品の導入促進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
地球環境への負荷低減等を目的に、自らが居住する住宅に省エネ製品を設置しようとする市民に補助金を交付する。		・光市省エネ生活普及促進事業補助金交付要綱の施行 ・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・実勢価格等に応じた要綱の一部改正 ・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進 ・事業の見直し	・新たな普及促進制度の推進	・新たな普及促進制度の推進
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
担当部局		補助金交付要綱を改正し、助成対象に省エネ製品を追加 省エネ設備設置助成:148件 省エネルギーに心がけている人の割合:86.3%				
環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	9,801 千円	千円	千円	千円	千円



3 環境学習の展開とリサイクルの推進

主要施策		25年度末達成状況				
環境学習の実施による啓発活動の促進	目標	幼保園児、小学生や一般住民等、世代に応じた学習活動を実施することにより、ごみ問題についての意識の高揚を図る				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアーの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアーの開催</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアー</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアー</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアー</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>
市民との協働の実践状況	予算	160 千円	337 千円	343 千円	千円	千円
	進捗・実績・成果等	実施中 幼保園児及び小学生に向けた環境学習の実施：8園、9小学校 「ごみの行方」見学ツアーの実施：13件 ごみを出さない料理教室の実施：4箇所 ごみ分別の適正率：75.05% ごみの分別を行っている人の割合：94.0%				
環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	112 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		25年度末達成状況				
ごみ分別意識を高揚させることによるリサイクル率の向上	目標	家庭からのごみ搬出時の分別をより徹底し、加熱処理されていた古紙類のリサイクルを増加させることなどによりリサイクル率の向上を図る				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> </ul>
市民との協働の実践状況	予算	0 千円	0 千円	0 千円	千円	千円
	進捗・実績・成果等	実施中 ごみ減量等推進委員会議の実施（6月及び2月）：10地区 ごみ分別出前講座の実施：9団体 イベントにおける啓発活動：エコフェスタ、ふるさとまつり リサイクル率：28.6%				
環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

4 エコショップ認定制度など事業所等のごみ減量化等の促進						25年度末達成状況	
主要施策	目標	エコショップ認定店舗数の増加を図り、事業所におけるごみ減量化を促進する					
事業所におけるごみ減量化等の促進	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
施策の概要	工程計画						
エコショップで事業を実施することにより、ごみ減量化の意識高揚を図る。	工程計画	・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進 ・廃電池の回収	・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進 ・廃電池の回収	・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進 ・廃電池の回収 ・認定店舗数の増加	・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進 ・廃電池の回収	・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進 ・廃電池の回収	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等						
担当部局	進捗・実績・成果等	エコショップでの取り組み ・レジ袋辞退 ・エコフェスタでのエコショップラリーへの参加 ・廃電池回収ボックスの設置 エコショップ認定店数：9店舗					
環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%	
	決算	32 千円	千円	千円	千円	千円	

5 リユースを支援する不用品交換システムの充実						25年度末達成状況	
主要施策	目標	リユースシステムの充実により、粗大ごみの搬出を抑制する					
不用品交換システムの充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
施策の概要	工程計画						
リユース支援システムの拡充により、循環型社会の形成に向けた取り組みを推進する。	工程計画	・リユースネットひかりの実施 ・フリマネットひかりの実施	・リユースネットひかりの改善 ・フリマネットひかりの実施 ・リユースキッズひかりの開始	・リユースネットひかりの改善 ・フリマネットひかりの実施 ・リユースキッズひかりの実施	・リユースネットひかりの改善 ・フリマネットひかりの実施 ・リユースキッズひかりの実施	・リユースネットひかりの改善 ・フリマネットひかりの実施 ・リユースキッズひかりの実施	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等						
担当部局	進捗・実績・成果等	リユースネット提供希望 ・登録72件、成立47件 リユースネット譲受希望 ・登録30件、成立10件 フリマネット掲載件数：2件/月					
環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%	
	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円	

6 未利用のエネルギー資源の活用検討

主要施策		目標 自然エネルギーの新たな活用に関する先進的な制度・仕組みを検討する				25年度末達成状況
新たなエネルギー資源の活用方策の研究	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	施策の概要	工程計画		・方向性・スケジュール等の検討	・調査・研究 (光市地球温暖化対策地域協議会との協働事業)	・調査・研究 (光市地球温暖化対策地域協議会との協働事業)
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施				
担当部局	進捗	未着手 0%	%	%	%	%
環境部	決算	千円	千円	千円	千円	千円

7 家庭ごみの約40%を占める生ごみのリサイクルの推進

主要施策		目標 生ごみの堆肥化を推進することにより、可燃ごみの減量化を図る				25年度末達成状況
生ごみリサイクルの推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	施策の概要	工程計画	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 生ごみ処理機購入補助 ・電動:13基 ・コンポスト:7基 ・段ボールコンポスト:114基 堆肥と商品券との交換:20枚 出前講座実施 ・件数:3件 ・参加者数:135人				
担当部局	進捗	計画より遅れている 75%	%	%	%	%
環境部	決算	343 千円	千円	千円	千円	千円

8 物を大切に、「もったいない文化」の普及啓発

主要施策		目標				25年度末達成状況	
もったいない文化の醸成		物を大切に「もったいない」文化のシンボルとして、「もったいないふるしき」の普及を促進する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	・新デザインの「もったいないふるしき(梅・松)」作成 ・「もったいないふるしき」の普及促進				
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中  新デザインの「もったいないふるしき(梅・松)」作成 ふるしきの販売:189枚				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
環境部		決算	316 千円	千円	千円	千円	千円
		予算	329 千円	14 千円	35 千円	千円	千円

里と海を活かした第六次産業の創造

1 地産地消の促進による里と海の恵の消費拡大(里の厨の活用促進)

主要施策		目標				25年度末達成状況	
里の厨を中心とした地産地消の推進		「里の厨」で第六次産業化を推進し、地元生産者と消費者の結びつきの強化を図り、農産物の地産地消を目指す					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	・第2次光市地産地消プランの策定 ・農協の系統流通に加え、農業拠点施設での直売ルートの確立及び生産・販売の促進				
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中  「第2次地産地消プラン」を策定 プラン推進会議:3回 市民アンケート:1回				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
経済部		決算	180 千円	千円	千円	千円	千円
		予算	180 千円	0 千円	0 千円	千円	千円



2 食や農を楽しむツーリズムの推進

主要施策		25年度末達成状況				
里の厨で実施する体験研修事業の充実	目標	「里の厨」での農業体験研修事業の参加者数を200人にする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
	内容	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→				
	内容	農業体験(4コース) ・参加者数:99人 加工品づくり(4コース) ・参加者数:451人 調理体験(2コース) ・参加者数:33人 計583人				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
経済部	決算	2,000 千円	千円	千円	千円	千円

3 学校給食での地域農産物の利用促進

主要施策		25年度末達成状況				
学校給食における地産地消の推進	目標	地域の産物への理解や感謝の気持ちを育むなどの食育の推進を図るため、学校給食における光市産食材の使用率を30%とする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
	内容	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・新たな地産地消システム作りについて(経済部と教育委員会による)協議開始	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・「里の厨」や農協等との連携強化による新たな地産地消システムの具現化	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・「里の厨」と農協が連携した新たな地産地消システムによる事業実施	・「里の厨」と農協が連携した新たな地産地消システムによる事業実施	・「里の厨」と農協が連携した新たな地産地消システムによる事業実施
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→				
	内容	地域農産物の利用促進に向けた新たなシステムの構築について協議を実施 光市産食材使用率:20%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
経済部・教育委員会	決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

4 農産物と水産物のブランド化の推進

主要施策		目標				25年度末達成状況
農産物のブランド化の推進	目標	光市産農産物認証制度を検討し、農産物のブランド化を目指す				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	概要	・第2次光市地産地消プランの策定	・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究	・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究	・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究	・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	進捗	協議・検討中				
担当部局	進捗	「第2次地産地消プラン」を策定(第4章に規定)				
	実績					
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	180 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策		目標				25年度末達成状況
水産物のブランド化の推進	目標	加工品づくりやブランド化による付加価値向上の効果と課題について検証し、ブランド化の実施に向けた調査・検討を行う				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	概要	・第2次光市地産地消プランの策定	・山口県漁協光支店及び新規漁業就業者等と協議・検討	・山口県漁協光支店及び新規漁業就業者と協議・検討	・人材確保等について調査・検討	・加工・販売施設等について調査・検討(パイロットショップ等)
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	進捗	協議・検討中				
担当部局	進捗	「第2次地産地消プラン」を策定(第4章に規定)				
	実績					
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	180 千円	千円	千円	千円	千円

5 エコファーマーやニューフィッシャー等の推進による後継者の育成

主要施策		25年度末達成状況			
新規就農者の育成	目標	10名の新規就農者を確保する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農予定者の研修支援</li> <li>新規就農予定者の研修受入支援</li> </ul>			
	予算	3,960 千円	5,670 千円	7,530 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 新規就農予定者の研修支援: 2人 新規就農予定者の研修受入支援: 2件 新規就農者数: 2人			
	担当部局	経済部			
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	3,960 千円	千円	千円	千円
主要施策		25年度末達成状況			
新規漁業就業者の確保	目標	平成28年度までに10人以上のニューフィッシャーを確保する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規漁業就業者の独立支援</li> <li>新規漁業就業研修者の受入れ</li> </ul>			
	予算	900 千円	3,300 千円	6,600 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 研修者の受入れ: 2人 新規漁業就業者の独立: 1人 ニューフィッシャーの数: 3人			
	担当部局	経済部			
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	900 千円	千円	千円	千円

6 つくり育てる漁業と資源管理型漁業の推進						25年度末達成状況	
主要施策	目標	光・熊毛地区栽培漁業センターによる中間育成放流事業への支援を継続して行い、漁獲物を安定的に確保する					
資源管理型漁業による漁獲物の安定的な確保	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
施策の概要	工程計画	・光分場におけるアワビの中間育成 ・光分場におけるアワビの中間育成		・光分場におけるアワビの中間育成の検討 ・光分場の水槽跡地の活用について調査・検討	・光分場における中間育成魚種の検討 ・光分場の水槽跡地の活用について六次産業化と併せて検討	・光分場における中間育成	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 アワビの放流実績:36千個					
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%	
経済部	決算	3,785 千円	千円	千円	千円	千円	
7 全国のモデルとなる次世代型農業生産構造の確立						25年度末達成状況	
主要施策	目標	大型農業施設を整備し、光市の新たな特産品を開発するなど、農業の新たな価値を創造する					
光市特産品開発促進大型農業施設の整備	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
施策の概要	工程計画		・光市特産品開発促進大型農業施設の整備を図るとともに、新規就農者を確保 施設整備の一部を翌年度に繰越	・農業法人による就業者の雇用及びイチゴの生産、出荷、第六次産業(加工、カフェ)体制の確立 (繰越額:31,480千円)	・イチゴの生産、出荷、第六次産業(加工、カフェ)体制の確立	・イチゴの生産、出荷、第六次産業(加工、カフェ)体制の確立	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施					
担当部局	進捗	未着手 0 %	%	%	%	%	
経済部	決算	千円	千円	千円	千円	千円	

8 漁港施設の機能強化

主要施策		目標				25年度末達成状況	
漁港施設の整備充実及び強化		生産拠点である光漁港(八幡地区)の機能強化を図る					
施策の概要		年度	H24	H25	H26	H27	H28
漁港の安全対策と漁業活動への災害影響の軽減対策も含めた漁港施設の機能強化を効果的に実施する。		工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>光漁港広域漁港整備事業として漁港施設の整備に伴う用地購入及び家屋補償を実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>光漁港広域漁港整備事業として漁港内道路の整備実施</li> <li>光漁港(八幡地区)の耐震・耐津波対策について測量調査を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>測量調査結果を基に整備の方向性を検討</li> </ul>	
市民との協働の実践状況		予算	224,955 千円	132,784 千円	0 千円	千円	千円
担当部局		進捗・実績・成果等	実施中  用地購入及び家屋補償について契約(平成23年度からの継続事業)				
経済部		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
		決算	142,171 千円	千円	千円	千円	千円

9 付加価値の高い商品開発や新たな流通チャンネルの確立など、「里の厨」を中心とした新たな地域活力の創出

主要施策		目標				25年度末達成状況	
新たな特産品づくりの支援及び流通チャンネルの確立		大型農業施設で生産されるイチゴ等に付加価値を付けた商品を開発すると共に新たな流通販路を開拓する。					
施策の概要		年度	H24	H25	H26	H27	H28
光市特産品開発促進大型農業施設(六次化)の整備を図るとともに、新たな流通販路を確立する。		工程計画		<ul style="list-style-type: none"> <li>光市特産品開発促進大型農業施設の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業法人によるイチゴに付加価値を付けた商品開発(カフェ、加工)、販路開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業法人によるイチゴに付加価値を付けた商品開発(カフェ、加工)</li> <li>新たな流通チャンネルの確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業法人によるイチゴに付加価値を付けた商品開発(カフェ、加工)</li> <li>新たな流通チャンネルの確立</li> </ul>
市民との協働の実践状況		予算	0 千円	77,750 千円	0 千円	千円	千円
担当部局		進捗・実績・成果等	未実施				
経済部		進捗	未着手 0 %	%	%	%	%
		決算	千円	千円	千円	千円	千円

10 「里の厨」を活用した障害者の豊かな体験場づくりや、キャリア形成の支援						
主要施策	目標	農福連携による障害者の豊かな体験場づくりや、キャリア形成を促進する				25年度末達成状況
福祉施設で生産した商品の「里の厨」での販売、農業体験教室の実施等	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進</li> <li>農業体験を通じて農業への参入を促進</li> </ul>				→
福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進、また農業体験を通じて農業への参入を促進する。	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
		里の厨における福祉施設の商品販売実績:2団体				
担当部局	進捗	計画より遅れている 50 %	%	%	%	%
経済部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円
11 子どもたちが地域の食文化や農業の役割を学ぶ食農教育の推進						
主要施策	目標	子どもたちが農業や食材に関心を持ち、食に関する学びを深める				25年度末達成状況
地産地消の推進、農業振興を通じた食農教育の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)の充実</li> </ul>				→
体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)を通じて食農教育を推進する。	予算	2,000千円	2,000千円	2,000千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>農業体験(4コース)</li> <li>参加者数:99人(内子ども21人)</li> <li>加工品づくり(4コース)</li> <li>参加者数:451人(内子ども47人)</li> <li>計550人(内子ども68人)</li> </ul>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
経済部	決算	2,000千円	千円	千円	千円	千円

12 無(減)農薬栽培や堆肥の活用など、環境保全型農業の推進						
主要施策	目標	化学肥料・化学農薬の使用低減を図り、安全で安心な農産物を生産する				25年度末達成状況
安全・安心な農産物の生産促進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
生産履歴の提出義務化や有機肥料を使用した栽培、無(減)農薬生産を促進する。		・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局		楽農塾の開催 ・開催回数:11回 ・参加者数:391人				
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	3,993 千円	1,969 千円	1,970 千円	千円	千円

輝くまちと元気な産業の創造



1 瀬戸風線など幹線道路の整備促進						
主要施策	目標	瀬戸風線・虹ヶ丘森ヶ峠線の早期完成に向けた整備工事を進める				25年度末達成状況
都市計画街路瀬戸風線・虹ヶ丘森ヶ峠線整備事業(県道光柳井線道路改良事業)の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
国道188号と主要県道をつ結び、交通網の整備と利便性の向上を図る。		・道路整備工事(虹ヶ丘森ヶ峠線)	・道路整備工事(虹ヶ丘森ヶ峠線) ・橋梁予備設計(瀬戸風線) 事業の一部を翌年度に繰越	・道路整備工事(虹ヶ丘森ヶ峠線) 1期区間完了 (繰越額:101,192千円)	・道路整備工事(瀬戸風線)	・道路整備工事(瀬戸風線)
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局		虹ヶ丘森ヶ峠線約200mの道路整備を実施 幹線道路の整備に関する満足度:65.9%				
建設部	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	150,000 千円	千円	千円	千円	千円

:県事業であり、H26.3時点において予算額は未公表



主要施策		25年度末達成状況				
一般県道光玖珂線交通安全整備事業の推進	目標	島田地区の交通安全整備事業の早期完成に向けた整備工事を進める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
交通安全の促進を図るため、道路拡幅と歩道の設置を行う。	工程計画	・用地取得 ・建物等補償	・用地取得 ・建物等補償 ・道路整備工事の実施 事業の一部を翌年度に繰越	・用地取得 ・建物等補償 ・道路整備工事の実施 (繰越額:67,890千円)	・用地取得 ・建物等補償 ・道路整備工事の実施	・道路整備工事の実施
	予算	県予算 80,000 千円	県予算 152,000 千円	千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→ 実施中  1戸について、用地取得並びに建物補償を実施				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
建設部	決算	80,000 千円	千円	千円	千円	千円
	2 生活道路の整備と下水道整備の充実					
主要施策		25年度末達成状況				
生活道路の整備	目標	市内各地区からの要望等を踏まえ道路拡幅整備等の早期完成を目指す				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
狭隘な道路について、拡幅整備等を図り、市民生活の安心・安全の確保と交通の利便性を図る。	工程計画	・道路整備工事の実施	・道路整備工事の実施 事業の一部を翌年度に繰越	・道路整備工事の実施 (繰越額:53,800千円)	・道路整備工事の実施	・道路整備工事の実施
	予算	67,810 千円	78,844 千円	82,700 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→ 実施中  7路線において427mの道路整備等を実施 ・栄下地区道路、新市稲葉線、勝間線、山田畑線、山田西庄線、戎町3号線、雨桑稲葉線 地域の生活道路の維持・補修に関する満足度:48.3%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
建設部	決算	27,946 千円	千円	千円	千円	千円

※県事業であり、H26.3時点において予算額は未公表



主要施策		25年度末達成状況				
公共下水道の整備	目標	計画区域内において、下水道経営健全化計画等との整合性を図りながら計画的かつ効率的な整備促進を図りつつ整備率の確保に努め、平成28年度末の下水道の処理区域面積に基づく整備率を72.0%とする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
市内の下水道認可区域における室積地区などの下水道未整備地区について、効率的かつ効果的に下水道整備を推進する。	工程計画	・下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を70.3%とする (平成23年度末 = 69.3%)	・下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を70.9%とする <b>事業の一部を翌年度に繰越</b>	・下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を71.3%とする <b>(繰越額:98,692千円)</b>	・下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を71.6%とする	・下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を72.0%とする
	予算	286,192 千円	273,088 千円	276,500 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 処理区域面積に基づく整備率: 70.5%				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
環境部	決算	251,941 千円	千円	千円	千円	千円

3 大和支所などの公共施設の整備や再配置のあり方等の検討

主要施策		25年度末達成状況				
公共施設の再編・再配置	目標	公共施設の整備に着手する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
市役所大和支所や大和公民館など老朽化した公共施設のあり方について検討する。	工程計画	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」の策定に着手	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定	・複合型施設の基本計画・基本設計	・複合型施設の基本計画・基本設計	・複合型施設の実施設計
	予算	3,000 千円	5,010 千円	6,500 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 計画策定に着手し、市民懇話会を設置 ・懇話会開催数:3回				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
建設部	決算	2,783 千円	千円	千円	千円	千円

4 市営溝呂井住宅の非現地建替え						
主要施策	目標	公営住宅の建替えに着手する				25年度末達成状況
市営溝呂井住宅の非現地建替え	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
良質な公営住宅のストック水準の適正化を図るため、市営溝呂井住宅を非現地にて建替え。	工程計画	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」の策定に着手	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定	・公営住宅の基本計画・基本設計	・公営住宅の基本計画・基本設計	
	予算	0千円	0千円	6,500千円(再掲)	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 計画策定に着手し、市民懇話会を設置 ・懇話会開催数:3回				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
建設部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円
5 道路整備の段差や暗がりの解消など、安心できる居住環境の整備						
主要施策	目標	公共施設の整備に併せ、歩車道分離や照明施設など道路の安全確保について検討する				25年度末達成状況
安心できる居住環境の整備	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
段差や暗がりの解消につながる道路整備の検討を進める。	工程計画	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」の策定に着手	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定	・アクセス道路の調査設計	・アクセス道路の詳細設計、用地取得・建物等補償	・用地取得・建物等補償
	予算	0千円	千円	3,000千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 計画策定に着手し、市民懇話会を設置 ・懇話会開催数:3回				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
建設部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円

6 空き店舗等を活用した、地域コミュニティ活動の場の創出

主要施策		目標				25年度末達成状況	
地域コミュニティ活動の場づくり		岩田駅周辺の空き店舗等を活用した地域コミュニティ活動の場づくりの可能性について検討する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画			・「コミュニティ推進基本方針」及び「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」に基づき検討	・「コミュニティ推進基本方針」及び「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」に基づき検討	・「コミュニティ推進基本方針」及び「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」に基づき検討
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	未実施				
担当部局		進捗	未着手 0 %	%	%	%	%
市民部		決算	千円	千円	0 千円	千円	千円

7 大和総合病院の一次医療の確保と、慢性期医療やリハビリを主体とした病院への整備

主要施策		目標				25年度末達成状況	
大和総合病院の一次医療の確保と回復期リハビリ棟開設		大和総合病院の一次医療の確保とリハビリを主体とした病院への整備を図る					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画		・大和総合病院の一次医療確保 ・回復期リハビリ棟開設			
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
病院局		決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

8 JR岩田駅周辺の土地区画整理事業など、良好な住環境のあり方の調査・研究

主要施策		25年度末達成状況				
土地区画整理事業など、良好な住環境のあり方の調査・研究	目標	駅周辺地区内における道路整備のあり方などを含めた調査・研究を進める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	予算	5,000 千円	5,010 千円	0 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	進捗	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	2,783 千円	千円	千円	千円	千円

9 地域経済の活性化と雇用の創出

主要施策		25年度末達成状況				
雇用の創出・確保対策の充実	目標	事業所・企業統計調査による従業員数を2.2万人とする (H21.7.1基準日21,271人)				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	予算	38,523 千円	114,672 千円	35,184 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	進捗	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
	決算	37,156 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		25年度末達成状況			
ヒカリミクス3事業の普及促進	目標	まちづくり市民アンケート「企業誘致・雇用の確保」に関する満足度を30.0%とする			
	年度	H24	H25	H26	H27
	工程計画				
	進捗・実績・成果等	・雇用拡大につながる新規事業を検討 ・新規3事業の実施要綱の制定及び周知、募集、積極的なPR ・3事業の実施と事業の継続、周知、対象事業所のPR ・3事業の検証と事業継続について検討			
	予算	0 千円	1,600 千円	2,200 千円	千円
	市民との協働の実践状況	協議・検討中 新規3事業の検討及び制度設計			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部	決算	0 千円	千円	千円	千円
主要施策		25年度末達成状況			
観光交流人口の拡大	目標	山口県観光客動態調査による観光客数を100万人にする（H19:776,250人）			
	年度	H24	H25	H26	H27
	工程計画				
	進捗・実績・成果等	・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光協会事務局移転の実施 ・観光協会事務局移転の検討 ・情報発信力の強化方法を検討 ・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光協会事務局移転を実施 ・観光協会事務局移転の実施 ・観光協会HPのリニューアルに着手 ・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光協会事務局移転の実施 ・観光協会事務局移転の実施 ・観光協会HPのリニューアルを実施（H25継続事業） ・観光協会HPをアップ ・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光案内所を中心としたネットワークの整備 ・観光協会の法人化を検討 ・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光案内所を中心としたネットワークの整備 ・観光協会の法人化に着手			
	予算	16,270 千円	19,936 千円	22,711 千円	千円
	市民との協働の実践状況	実施中 観光協会補助金:16,270千円 観光客数:920,650人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部	決算	16,270 千円	千円	千円	千円

10 商店や地域の事業所の活性化への支援						
主要施策	目標	製造品出荷額を4,500億円、商品販売額(卸売業・小売業)を910億円とする				25年度末達成状況
商工業の育成支援	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
各種融資制度等の利用促進や事業所設置奨励金の交付による事業資金の円滑化を図る。	工程計画	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付
	予算	129,686 千円	114,555 千円	203,368 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 → 商工会議所等を通じた小口対策等融資の普及促進 ・保証料補給: 43件、5,845千円 ・利子補給: 209件、7,980千円 ・事業所設置奨励金: 1件、60,521千円				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
経済部	決算	76,506 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策	目標	光商工会議所、大和商工会の会員数を維持する				25年度末達成状況
地域の特色ある商業活動・イベントの支援	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
光商工会議所、大和商工会が行う経営改善普及事業及び経営基盤の強化に資する事業等への助成、市内商店会が行うイベントへの支援を行う。	工程計画	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・プレミアム付市内共通商品券事業に対する補助 ・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援
	予算	16,137 千円	15,800 千円	26,100 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 → 商工会議所等会員数: 1,091事業所 商工団体助成事業: 5,000千円 商工業振興補助金: 700千円 イベント振興事業: 5,300千円 中小企業支援対策事業: 5,137千円				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
経済部	決算	16,137 千円	千円	千円	千円	千円

「改革」と「開示」～改革と開示で創ります 「開かれた市民主体の行政」～

将来への礎の創造

1 くち利き防止の制度化						25年度末達成状況					
主要施策	目標	くち利き防止制度を推進する									
くち利き防止の制度化	年度	H24	H25	H26	H27	H28					
<b>施策の概要</b> 公務に対する市民の信頼を確保するため、市民の疑惑や不信を招く職務執行行為の防止を図る。	<b>工程計画</b> ・くち利防止制度の運用開始(要望・要求内容と市の対応を記録・公開)		・制度の継続実施	・制度の継続実施	・制度の継続実施	・制度の継続実施					
<b>市民との協働の実践状況</b>	<b>進捗・実績・成果等</b>	実現・達成									
<b>担当部局</b> 総務部	<b>進捗</b>	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%					
	<b>決算</b>	0 千円	千円	千円	千円	千円					
2 市長給与・退職金の削減						25年度末達成状況					
主要施策	目標	市長給与の削減を行う									
市長給与の削減	年度	H24	H25	H26	H27	H28					
<b>施策の概要</b> 徹底した行政改革に取り組む姿勢を示すため、退職時まで市長給与の10%を削減する。	<b>工程計画</b> ・市長給与を10%削減		・市長給与を10%削減(4～6月) ・市長給料30%削減、期末手当10%削減(7月～3月) ・特別職報酬等審議会の開催(開催の定期化を検討)	・市長給与を10%削減	・市長給与を10%削減	・市長給与を10%削減					
<b>市民との協働の実践状況</b>	<b>進捗・実績・成果等</b>	実施中									
<b>担当部局</b> 総務部	<b>進捗</b>	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%					
	<b>決算</b>	0 千円	千円	千円	千円	千円					

主要施策		目標				25年度末達成状況
市長退職金の削減	目標	市長退職金の削減を行う				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
市長給与の削減により、退職手当も同時に削減する。	工程計画	・退職金を10%削減				・特別職報酬等審議会の開催 ・特別職報酬等審議会条例の改正(審議項目に退職金を追加) ・退職金を10%削減
	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→ 実施中				
担当部局	進捗	退職金を10%削減 ・削減額:2,343千円				
総務部	進捗	計画どおり実施	100 %	%	%	%
	決算	0千円	千円	千円	千円	千円
<b>3 行財政改革の推進</b>						
主要施策		目標				25年度末達成状況
健全な財政運営の維持	目標	財政健全化計画に掲げる各種取組みを推進し、持続可能な財政基盤を確立する。				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
財政健全化計画に基づき、歳入の確保と歳出の削減を徹底して行う。	工程計画	・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など				・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、据置期間の見直し・入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など
	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→ 実現・達成				
担当部局	進捗	経常的経費の1%削減 繰出金の抑制 など 財政健全化効果額: 86,129千円 実質公債費比率:11.9%				
政策企画部	進捗	計画どおり実施	100 %	%	%	%
	決算	0千円	千円	千円	千円	千円



主要施策		25年度末達成状況				
行政改革大綱の推進	目標	行政改革大綱に基づいて行政改革を推進するとともに、次期行政改革大綱及び実施計画を策定する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
行政改革大綱及び実施計画に沿って、行政改革の着実な推進に取り組む。	・実施計画の進捗管理	・実施計画の進捗管理	・実施計画の進捗管理 ・新たな実施計画(平成27～28年度)の策定	・実施計画の進捗管理 ・次期行政改革大綱及び実施計画の策定に着手	・実施計画の進捗管理 ・次期行政改革大綱及び実施計画の策定	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
政策企画部	決算	1 千円	千円	千円	千円	千円
主要施策	目標	事務事業評価及び施策評価結果を公表し、市民への説明責任を果たすとともに、施策評価結果を次年度予算に反映する				
行政評価制度の構築	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	・事務事業評価の実施(試行)	・事務事業評価の実施(事務事業の整理・体系化) ・施策評価の制度設計	・事務事業評価の実施(評価結果の公表を開始)	・事務事業評価を実施し、評価結果を公表	・事務事業評価を実施し、評価結果を公表	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
政策企画部	決算	54 千円	千円	千円	千円	千円

4 公共施設マネジメントの実施

主要施策		公共施設マネジメントの方向性を定め、施設の再編等に着手する				25年度末達成状況	
公共施設マネジメントの推進		年度	H24	H25	H26	H27	H28
<b>施策の概要</b> 市の保有する公共施設を総合的に把握し評価を進め、施設の再編等を効果的に推進する。		<b>工程計画</b> ・先進地視察及び庁内研修会の実施	・公共施設白書の作成	・公共施設白書の公表・周知 ・公共施設の適正配置に関する方針(仮称)の策定	・公共施設の適正配置に関する方針(仮称)の策定	・策定方針に基づく公共施設マネジメントの推進	
<b>市民との協働の実践状況</b>		<b>進捗・実績・成果等</b> 実施中 ○先進地2市を視察 ○庁内研修会を開催 ・受講者数:41人					
<b>担当部局</b> 政策企画部		<b>進捗</b>	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
		<b>決算</b>	197 千円	千円	千円	千円	千円

5 ワンストップサービスの推進

主要施策		'市民サービスの充実に対する満足度'を40%以上とする				25年度末達成状況	
手間がかからない行政サービスの提供方法等の検討		年度	H24	H25	H26	H27	H28
<b>施策の概要</b> ワンストップサービスの課題等を整理しながら、総合窓口の設置や窓口業務の集約化など、より利便性の高いサービス提供体制の構築や提供方法について検討を進める。		<b>工程計画</b> ・市民サービス向上推進チームからの提言を具現化	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	
<b>市民との協働の実践状況</b>		<b>進捗・実績・成果等</b> 実施中 市役所の業務一覧表の作成 市民課戸籍住民係において、5種類の申請書を2種類に統合するとともに、高齢者等に配慮した申請書記載台を設置 来庁者が見やすい位置に総合受付を移設 市役所ロビーの庁舎案内板の変更 市民サービスの充実に対する満足度:21.7%					
<b>担当部局</b> 総務部		<b>進捗</b>	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
		<b>決算</b>	1,141 千円	千円	千円	千円	千円

6 また来たる窓口サービスの向上


主要施策		25年度末達成状況			
主要施策 25年度末達成状況	目標 平成26年度末(平成27年3月)までに、平成18年3月に策定した「接客マニュアル」を改訂する				
	年度 H24 H25 H26 H27 H28				
施策の概要 市民の目線に立った満足度の高い市民サービスを提供するため、プロジェクトチームを設置し、接客マニュアルの改訂に取り組む。	工程計画 ・市民サービス向上推進チームからの提言を具現化	・第2期市民サービス向上推進チームを設置し、接客における課題や問題点の把握(窓口満足度アンケート調査の実施) ・平成18年3月に策定した「接客マニュアル」を改訂	・光市役所が職員に対して求める基本的な行動や考え方を示した「行動指針」の作成 ・平成18年3月に策定した「接客マニュアル」を改訂	・行動指針の周知徹底 ・改訂した接客マニュアルの実践 ・組織的な接客能力向上のため、中堅職員を対象とした接客リーダーの任命を検討	・行動指針の周知徹底 ・改訂した接客マニュアルの実践 ・組織的な接客能力向上のため、中堅職員を対象とした接客リーダーの任命を検討
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等 実施中 部単位の接客スローガンの設定、掲示 総合受付の移設 市民コンシェルジュ事業を実施 接客の市民満足度調査の実施 ・回答数:441件 ・総合評価:3.81点/4点				
担当部局 総務部	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
予算 0 千円	336 千円	310 千円	千円	千円	
決算 0 千円	千円	千円	千円	千円	
主要施策		25年度末達成状況			
主要施策 25年度末達成状況	目標 「市民サービスの充実に対する満足度」を40%以上とする				
	年度 H24 H25 H26 H27 H28				
施策の概要 職員の接客能力やコミュニケーション能力の向上を図るため、ひとり財団主催の研修の受講や、効果的な研修を実施する。	工程計画 ・接客能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施	・接客能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施	・接客能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施	・接客能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施 ・改訂した接客マニュアルの実践に向けた研修の実施 ・中堅職員を対象とした接客リーダーの任命を検討	・接客能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施 ・改訂した接客マニュアルの実践に向けた研修の実施 ・中堅職員を対象とした接客リーダーの任命を検討
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等 実施中 市民コンシェルジュ事業の実施 接客研修の実施 ひとり財団主催の窓口対応、折衝力向上、クレーム対応研修を受講 市民サービスの充実に対する満足度:21.7%				
担当部局 総務部	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
予算 124 千円	50 千円	50 千円	千円	千円	
決算 124 千円	千円	千円	千円	千円	

7 権限移譲の推進による市民サービスの向上


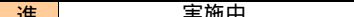
主要施策		目標				25年度末達成状況	
権限移譲事務受入れの推進		権限移譲対象事務について平成28年度までに44事務(移譲後に法定移管となったものを含む)を受け入れる					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画					
市民ニーズを踏まえた権限移譲事務を受け入れ、市民サービスの向上をめざす。		工程計画	・12事務を受入れ	・2事務を受入れ	・1事務を受入れ予定	・受入れ予定なし	・受入れ予定なし
市民との協働の実践状況		予算	0 千円	0 千円	0 千円	千円	千円
		進捗・実績・成果等	実施中 ・12事務を受入れ ・優良宅地の認定に関する事務(10,000平方メートル未満) 実績:0件 ・都市計画区域内における開発行為の許可等に関する事務(10,000平方メートル未満) 実績:10件 ・農用地区域内の開発行為の許可等に関する事務 実績:2件 他9事務受入れ 移譲済事務数:39事務				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
総務部		決算	0 千円	千円	千円	千円	千円

8 定期的な市政報告の実施

主要施策		目標				25年度末達成状況	
市民対話集会の実施		市政への市民参画機会を確保するとともに、市民からの意見・提言を市政に反映させ、協働型のまちづくりを推進する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画					
市政の情報発信や政策のPRにより、機運の醸成と課題等への理解を深めるとともに、市民からの意見や提言を市政に反映し、協働のまちづくりの一助とする。		工程計画	・後期基本計画の説明を中心とした政策をPRするため、市内各12公民館において市民対話集会を開催	・市内4会場において、「防災・減災」をテーマに市民対話集会を開催	・「市長と気軽にバスツアー」を開催	・次期総合計画に市民意見を反映するため、市内各12公民館において、意見交換等を中心に市民対話集会を開催	・テーマや実施手法について検討
市民との協働の実践状況		予算	177 千円	36 千円	400 千円	千円	千円
		進捗・実績・成果等	実施中 市内各12公民館にて、市政の報告、後期基本計画の説明、地域からの活動報告等を実施 市民参加の状況 ・参加者数:794人 ・発言者数:112人 ・意見・提言カード提出数:32件 市民とともに、過去と未来のまちづくりについて理解と共有を得た				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	%	%	%	%
政策企画部		決算	150 千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 定期的な情報発信のあり方を検討する				25年度末達成状況
定期的な市政情報の提供の検討	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	 ・定例会見等、定期的な情報発信のあり方の検討				
新たな情報発信手段として、市長の定例会見等について検討する。	予算	千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施				
担当部局	進捗	未着手 0%	%	%	%	%
政策企画部	決算	千円	千円	千円	千円	千円

9 情報の公開と達成率の開示

主要施策		目標 市長公約を中心に本市の政策の進捗状況を毎年度明らかにし、最終的な達成状況を示す				25年度末達成状況
市長公約の達成率の開示	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	 ・マニフェスト推進計画に基づき、評価・検証の実施 ・マニフェスト達成率の公表				
市長公約などについての進捗状況や評価・検証を行い、政策の見える化を図るとともに、最終的な達成率について、広く公表する。	予算	0千円	0千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 平成23年度マニフェスト推進計画の評価・検証を実施。進捗状況を公開 市民対話集会等の場において市長マニフェストの最終達成率を公開：達成率88% 市民と公約達成率を共有、ともに評価・検証を図った				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100%	%	%	%	%
政策企画部	決算	0千円	千円	千円	千円	千円

主要施策		市民の視点に立った情報提供のため、複数メディアとの組み合わせによる効率的、効果的な情報発信を行う				25年度末達成状況
情報公開の推進		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	<b>目標</b> 市民の視点に立った情報提供のため、複数メディアとの組み合わせによる効率的、効果的な情報発信を行う					
工程計画	・市政情報などを電子メールにて配信 ・ふぉとdeひかりによる光市の風景やイベントなどの様子を写真により発信	・市の記者発表資料をPDF化し、ホームページに掲載 ・SNS(FACEBOOKやtwitterなど)の活用について調査・研究	・多様な広報媒体による新たな情報発信の検討	・多様な広報媒体による新たな情報発信の検討	・多様な広報媒体による新たな情報発信の検討	
予算	0 千円	0 千円	0 千円	千円	千円	
市民との協働の実践状況	<b>進捗・実績・成果等</b> 実施中 市民活動の様子などを広く紹介(広報媒体への市民参加)することが可能となり、このことが市ホームページのアクセス数増加にもつながっている。					
担当部局	<b>進捗</b> 計画どおり実施 100 %	%	%	%	%	%
政策企画部	<b>決算</b> 0 千円	千円	千円	千円	千円	千円

# 光市政策工程表

(計画編)

平成 24 年度 ~ 平成 28 年度

平成 26 年 3 月

政策企画部企画調整課企画係

連絡先: 0833-72-1400 (内線 232)

担当: 松村、久山